



ときのまど

# 時の窓

No.199

TOKI NO MADO

2017/9/26

## 私たちが職場・全司法の中心に！



### 友好祭典、愛知県蒲郡市で開催決定！！

全司法青年協は、8月26日から27日にかけて、東京都上野で第27回定期総会を開催しました。

総会には、代議員・オブザーバー・来賓等63名が出席し、活発な討論が行われ、2017年度運動方針案をはじめとした全ての議案が全会一致で可決されました。

なお、事務局長には新たに米島徹さん（愛知）が選出されました。

また、2018年全国青年友好祭典を、愛知県蒲郡市で開催することが確認されました。

### 青年が職場と全司法の「中心」に 学習を深め、仲間を増やそう

定期総会は、総会議長に米田代議員（大阪）、副議長に大窪代議員（札幌）を選出して開会しました。

冒頭、執行部を代表して古田青年協議長があいさつを行い、自分と周りの仲間が気持ちよく働く職場環境を作っていくために、「全司法を使う」という意識を持って活動に参加してほしいと語った上で、「数年後の大量退職・採用期を控え、青年が全司法と裁判所の中心となる時代を迎える。働きやすい職場を維持・発展させるために、学習を深め、多くの仲間を全司法に迎えよう」と呼びかけました。

その後、来賓として、全司法本部の中矢委員長

からあいさつとミニ講義、全法務省労働組合青年婦人協議会の小山事務局長から連帯と激励のあいさつを受けました。

### 一人ひとりが力を尽くそう

続いて、2017年度運動方針案の提案が、町田事務局長から行われました。

全体討論では、代議員・オブザーバーから、のべ38本の発言があり、多くの課題にわたる活発な討論となりました。紙面の都合上、全ての発言を紹介することはできませんが、4頁に発言の様子を一部掲載します。

今回は、青年の中での「学習」のニーズの高まりや機関運営、各種とりくみにおける工夫など、要求実現と組織強化・拡大にむけた前向きな発言・報告が多く出されました。

全体討論後の班別討論では、「わたしの要求、あなたの要求」をテーマに、賃金、異動、労働時間等の課題に関係する事例をもとに、それぞれの職場実態を出し合いながら、青年が抱えている要求は何かを話し合いました。

討論を受けて、町田事務局長は総括答弁で、「全国で奮闘する仲間との絆、『つながり』を大切に、さらにその輪を強く、大きく広げていくことを確認したい」と述べ、要求前進と組織の強化・拡大に向け、青年がそれぞれの持ち場で力を尽くす決意を固め合うことを呼びかけました。

北海道地区常任委員2年目ということで、1年目の頃よりも活動に力を注いで北海道の青年の声を届けたいと思います。また、今までは他の常任に引っ張っていただいたので、これからは引っ張る側に立てよう頑張ります、よろしくお願いします。

## 北海道

札幌支部

常任委員

はやしたかあき

林 孝晃



二期目に入りました東北担当の雫石です。今期もよろしくお願いいたします。東北の青年は活動を広げていくのに苦労している部分もありますが、それでも青年のつどいを企画したりと、全体を盛り上げていけるように頑張っています。まだまだやることは多いと思うので、私も力添えできるよう、引き続き頑張りたいと思います。

## 東北

岩手支部

常任委員

しずくいしやすもと

雫石康智



二期目となりますので、引き続きよろしくお願いいたします。一期目は真面目に、かつ、楽しく活動できたと思います。昨年度の反省を踏まえつつ、今後も同じように活動したいです。また、昨年度は東北地区と中国地区に伺うことができたので、これからもより多くの地区の活動に携わることができれば幸いです。

## 東京

長野支部

常任委員

さとうひであき

佐藤秀彰



昨年は、北海道の学習会や近畿のレクに参加させていただき、視野を広げることができたとともに、仲間とのつながりも強く感じることができました。今年は、昨年学んだことを各地で還元したいと思います。加えて、今年度は事務局長として、皆さんの要求の実現、前進に努めたいと思います。1年間よろしくお願いいたします。

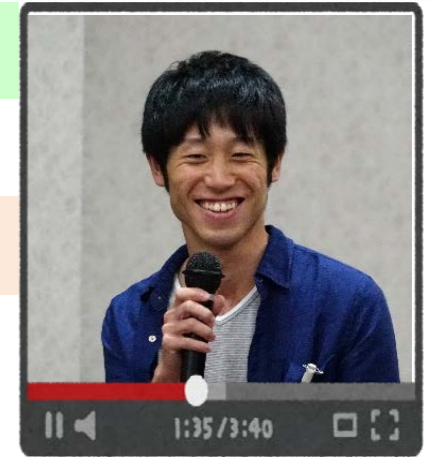
## 中部

愛知支部

事務局長

よねじまとおる

米島 徹



# 2017年度青年協常任委員を紹介します！

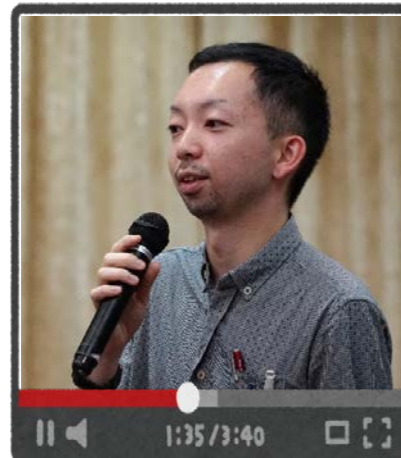
## 近畿

神戸支部

常任委員

いもとけんた

井本健太



昨年度に続き、近畿地区を担当することになりました。振り返ってみると、一年目の任期はあっという間に過ぎました。常任委員二期目ということで、昨年の反省点も踏まえつつ、要領よく正確に仕事をこなしていきたいです。近畿地区の青年の組合活動を盛り上げるべく、努力します。よろしくお願いします。

## 中国

広島支部

事務局次長

やまとまさあき

山戸優明



今年で採用6年目になります。趣味は、アウトドア・スポーツ系統で、今もなお、社会人リーグでサッカーをやっています。組合の活動では全国的な集まりにも数回行きましたが、まだまだ経験不足なのでしっかり勉強し、皆さんの役に立てようになりたいと思います。これから1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 四国

香川支部

常任委員

なかがわゆうた

中川裕太



今年1年四国担当の常任委員を務めることになりました。青年協常任委員としては未熟者ですが、地連役員としての経験を生かして、要求前進と青年の団結に向けて頑張りたいと思います。これからの様々な活動・行動で、全国の青年のみなさんとお会いできるのを楽しみにしています。1年間よろしくお願いいたします。

## 九州

福岡支部

常任委員

たかたけんすけ

高田健介



今期から常任委員になりました。生まれ・育ち・採用、全て福岡の純正の博多っ子です。正直なところ、「常任って何をやるの?」という状況からのスタートなので、他の常任や全国の青年の力を借りながら頑張ろうという感じです。特に九州地区の支えには期待しています。1年間よろしくお願いいたします。



↑石原代議員（鹿児島支部）  
「採用ガイダンス、『楽しい』だけではなく『意義』を伝えることを意識」



↑神野オブザーバー（愛媛支部）  
「4月に採用された。昼食会で組合についてのレクチャーがあった」  
支部でのレク活動等について発言



↑阿部代議員（福島支部）  
「青年が活動すると支部全体が元気に」  
青年の活動と支部の活性化について発言



↑徳永代議員（山口支部）  
「よい学習資料や学習会の企画は全国的に共有すべきでは」



↑荻内代議員（奈良支部）  
「採用当時は加入しなかったが、青年部の働きかけで加入した。最初のアプローチと同期の動向は重要」



↑廣※瀬代議員（愛知支部）※廣に黄  
「参加者に興味を持ってもらえる企画か、考えつづけることが大事」  
青年部のレク活動を紹介



↑吉田オブザーバー（札幌支部）  
「教宣紙に新たに管内支部で働く青年の自己紹介コーナーを設けたところ、好評を博した。青年部活動にも繋げたい」



↑筒井代議員（新潟支部）  
「勧誘には、同世代から組合の意義や良いところを話してもらうのが効果的ではないか」

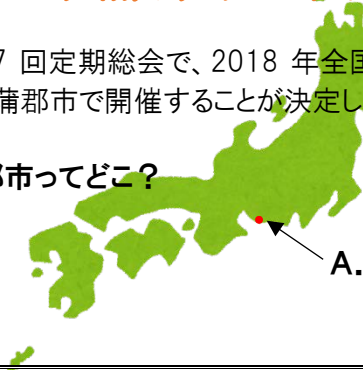


↑副議長の大窪代議員（左）、議長のみ田代議員（右）

## 2018年全国青年友好祭典 愛知県蒲郡市で開催決定！

第27回定期総会で、2018年全国青年友好祭典を愛知県蒲郡市で開催することが決定しました！

Q. 蒲郡市ってどこ？



A. このあたり！

### 編集後記（議長から）



古田です。議長二期目に入りました。よろしくお願ひします。

いよいよ友好祭典の開催地が決まりました！時の窓でも友好祭典の準備状況や蒲郡市を紹介していきますので、楽しみにしててください！

### 次号予告

四国地連青年友好祭典 など